

PDF-JSI ファイル変換ソフトウェア

PopPDFImage

Ver. 2.5.1

説明書



内容

PopPDFImage について	1
PopPDFImage の画面	2
履歴	6

PopPDFImage について

PopPDFImage は、PDF ファイルを JSI フォーマットのファイルに変換するためのソフトウェアです。

フォルダ単位で、まとめて処理を行います。

PDF ファイルや JSI ファイルから画像データを取り出したり、画像データのフォルダを JSI ファイルに変換したりすることもできます。

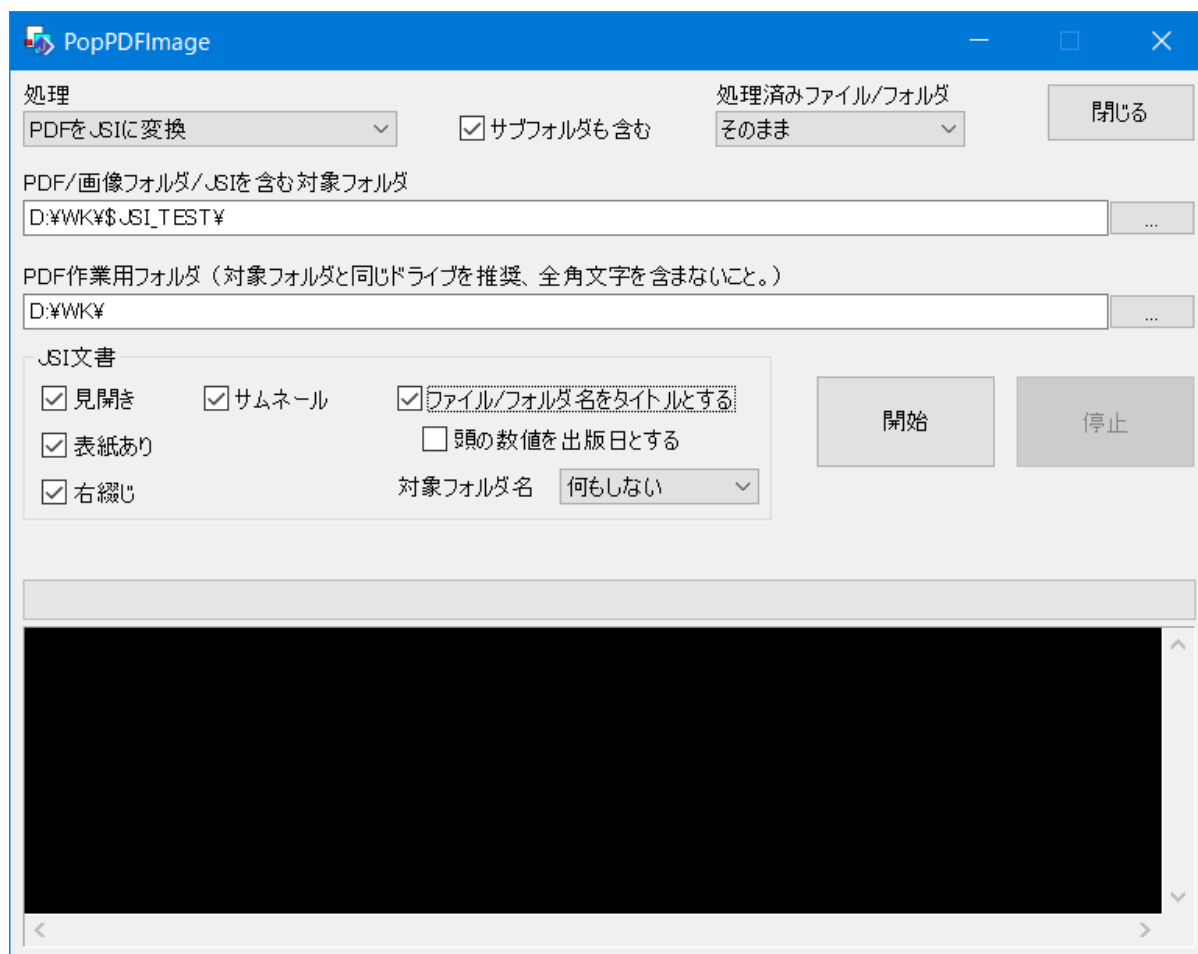
このプログラムは、Windows 10, Windows 11 (それぞれ 64bit)上で動作します。

JSI フォーマットは、digi-PROVE により独自に開発されたファイルフォーマットです。ドキュメントスキャナーなどでスキャンした画像ファイルをまとめてひとつの文書ファイルにすることを目的としています。

対象となる PDF は、1ページが1つの画像データから成るファイルです。すなわち、ドキュメントスキャナーでスキャンした画像から作成された PDF ファイルを対象としています。例えば Microsoft Word の文書などから作成された PDF ファイルは正しく変換できません。また、パスワードが設定された PDF は処理できません。

PDF から画像データを取り出す機能は、フリーソフト XPDF の pdfimages.exe を利用しています。

PopPDFImage の画面



■処理

実行する処理を選択します。以下の4種類の処理から選択できます。

PDF を JSI に変換	指定したフォルダに含まれる PDF ファイルを JSI ファイルに変換します。
PDF から画像を取り出す	指定したフォルダに含まれる PDF ファイルから画像データを取り出し、サブフォルダに格納します。
画像フォルダを JSI に変換	指定したフォルダに含まれる画像ファイルを含むサブフォルダ単位で、JSI ファイルに変換します。 但し、 <u>画像ファイルを含むフォルダでも、そのフォルダにサブフォルダが含まれる場合は対象になりません。</u>
JSI から画像を取り出す	指定したフォルダに含まれる JSI ファイルから画像データを取り出し、サブフォルダに格納します。

■サブフォルダも含む

対象フォルダのサブフォルダも含めて処理するか否かを選択します。

■処理済みファイル／フォルダ

処理が終わった PDF ファイルや JSI ファイル、画像フォルダをどうするかを選択します。

「そのまま」、「ごみ箱に移動」、「削除(非推奨)」から選択できます。**「削除(非推奨)」の場合、削除されたファイルやフォルダは回復できませんので注意してください。削除により何らかの損害が生じた場合でも、当方は補償できません。**

■PDF／画像フォルダ／JSI を含む対象フォルダ

処理の対象となるフォルダを指定します。

■PDF 作業用フォルダ

PDF から画像データを取り出す際の作業用フォルダを指定します(「画像フォルダを JSI に変換」と「JSI から画像を取り出す」では使用されません)。対象フォルダと同じドライブが推奨されます(特に「PDF から画像を取り出す」処理では、異なるドライブだとファイルの移動に時間が掛かるため、処理スピードが落ちます)。

パス名に全角文字が含まれているとエラーになります(pdfimages.exe の制限です)。

■JSI 文書

「PDF を JSI に変換」、「画像フォルダを JSI に変換」の場合に指定します。

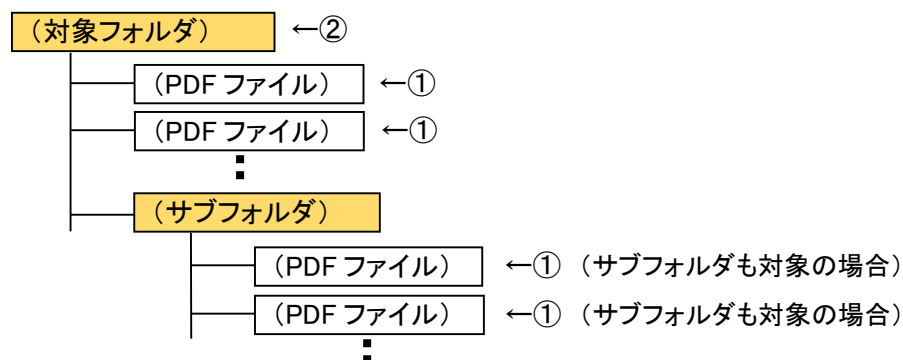
「見開き」、「表紙あり」、「右綴じ」で、JSI 文書の表示形式を選択します。

「サムネール」で、最初のページのサムネール画像を含めるか否かを選択します。

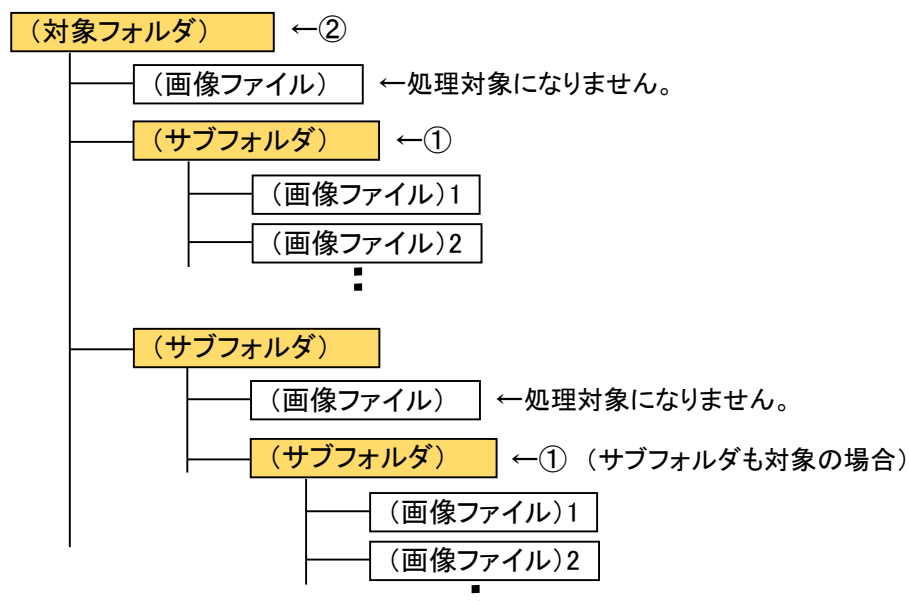
「ファイル／フォルダ名をタイトルとする」で、PDF のファイル名や画像フォルダ名をタイトルとして設定するかを指定します。「頭の数値を出版日とする」をチェックすると、桁数が 4 桁の場合は西暦の年と解釈し、月日は不明とします。6桁の場合は西暦の年、月と解釈し、日は不明とします。8 桁の場合は西暦の年、月、日と解釈します。出版日と解釈した場合、それを除いた部分をタイトルとします。 …①

「対象フォルダ名」で、対象フォルダ名の扱いを選択します。「何もしない」、「著者とする」、「出版社とする」、「サークルとする」から選択できます。 …②

●「PDF を JSI に変換」の場合



●「画像フォルダを JSI に変換」の場合



■「開始」／「停止」ボタン

「開始」ボタンで処理を開始します。「停止」ボタンで停止できます。

■進行状況表示

プログレスバーで、進行状況を表示します。その上に、処理中のパスを表示します。

処理済みファイル／フォルダをごみ箱に移動したり削除する場合は、あらためて0からの進行状況を表示します。

■ログ表示

処理状況を表示します。

PDF から画像データを取り出す処理では、pdfimages.exe が出力するメッセージも表示します。処理するPDF ファイルによっては、大量のエラーメッセージが表示されることがありますが、必ずしも画像データの取り出しに失敗しているわけではありません。pdfimages.exe が何らかのエラーを表示した場合、一時停止して続行するかを問い合わせるダイアログを表示します。「PDF を JSI に変換」の場合は JSI ファイル、「PDF から画像を取り出す」の場合は取り出した画像を確認し、問題なければ続行してください。

■「閉じる」ボタン

PopPDFImage を終了します。

履歴

2021 年 1 月 24 日発行(Ver.1.0.0)

2021 年 2 月 5 日発行(Ver.1.1.0)

単ページを選択した場合は表紙あり／なし、綴じ方の選択をできないように変更、及び GUI 配置の見直し。
PDF からの画像取り出しでエラーが表示された場合のメッセージボックスの説明を詳細化。

2021 年 2 月 21 日発行(Ver.1.2.0)

「JSI から画像を取り出す」処理を追加。

2021 年 2 月 27 日発行(Ver.1.3.0)

バージョンの変更のみ。

2021 年 3 月 6 日発行(Ver.1.3.1)

バージョンの変更のみ。

2021 年 3 月 14 日発行(Ver.1.4.0)

バージョンの変更のみ。

2021 年 4 月 4 日発行(Ver.1.5.0)

バージョンの変更のみ。

2021 年 9 月 25 日発行(Ver.1.5.1)

バージョンの変更のみ。

2022 年 10 月 2 日発行(Ver.1.6.0)

バージョンの変更のみ。

2023 年 6 月 18 日発行(Ver.2.0.0)

バージョンの変更のみ。

2023 年 7 月 18 日発行(Ver.2.1.0)

バージョンの変更のみ。

2023 年 8 月 20 日発行(Ver.2.2.0)

バージョンの変更のみ。

2024 年 1 月 2 日発行(Ver.2.3.0)

バージョンの変更のみ。

2024 年 8 月 16 日発行(Ver.2.4.0)

バージョンの変更のみ。

2025 年 2 月 6 日発行(Ver.2.5.0)

バージョンの変更のみ。

2025 年 3 月 30 日発行(Ver.2.5.1)

ファイル削除(ゴミ箱へ移動)処理で、プログレスバー表示が 100%に到達しない不具合を修正。

奥付

本書は、著作権法上の保護を受けています。

本書はフリーソフトの一部であり、digi-PROVE が作成したアーカイブの形態での複製、配布は自由に行うことができます。また、プログラムをインストールしたPC内部、およびそのバックアップ目的での記憶メディアへの保存に限り複製を行うことができます。以上の形態以外の形態では、本書の一部または全部について、digi-PROVE から文書による許諾を得ずに、いかなる方法によっても無断で複写、複製することは禁じられています。

Copyright© 2021 - 2025 digi-PROVE

メールアドレス: digiprove@outlook.jp